

平成29年6月26日付【水道産業新聞】
 関西支部<水コン協関西支部全体協議会>

北支部長
 らを再任

関水コン全体協

全国上下水道コンサルタント協会関西支部(関水コン)の第34回通常全体協議会が5月26日、大阪府淀川区のメルパルク大阪で開催され、29年度事業計画などを検討し、女性懇談会の新設などを決定した。また、役員互選報告では、北支部長などの再任が報告された。



北支部長

しようとしている。コンサルタントの果たす役割もますます重要になっていく。我々としてもさらに活発な活動を展開し、プレゼンスを高めていきたいなどあいさつ。議事では、28年度事業報告、決算報告に続いて支部運営規則・細則の一部改正案が審議され、承認された。主な改正は、従来の「公益事業推進部会」を「対外活動部会」へ名称変更、「災害時支援部隊」を新設など。役員互選では、支部長のほか3副支部長の再任などが報告された。また、顧問が新設され、井本敏・日水コン大阪支所顧問が就任した。29年度活動計画では、育成活動―講習会(公開型)として▽関水コン技術講座▽本部提案型技術講習会―など。普及啓発―社会貢献活動として▽猪名川クリーン作戦など。資質向上活動として

▽施設見学会▽女性懇談会の新設―など。要望活動として▽発注者との意見交換活動▽近畿2府4県下水道懇談会―など。厚生活動として▽ボウリング大会開催―などを実施していくことを決定した。

なお、関水コンの会員数は、昨年6月の東京建設コンサルタント、今年4月の日本工営の入会で、28社となっている。